

天 界

(第 22 卷)

第 2 5 0 號

昭和17年第 4 號

本 號 要 目

口繪寫真 南十字架と石炭袋, ベレニセの髮星座の星團

(巻頭言) 天文家の苦勞など 山 本 一 清 107

ガリレオ傳(1)..... 山 本 一 清 109

天 界 正 誤 表..... 114, 138

ベレニセの髮星座團..... R. J. トラムブラ 115

黄道光撮影と日食..... 竹内時男, 宮良英副, 藤澤信 119

緑閃光を見たか..... 山 本 生 120

石坂常堅の星圖..... 中川登代雄 123

臺灣日蝕紀行(3)..... 井 本 進 124

天界新知識(4件)..... 128

觀測部月報: 遊星面・黄道光・流星・彗星・太陽 134

事 務 局 だ よ り..... 138

1942年四月の天象..... 表紙第3頁

たてぐみ頁 月の光の明るさ 田 上 生(367)

南十字架と石炭袋



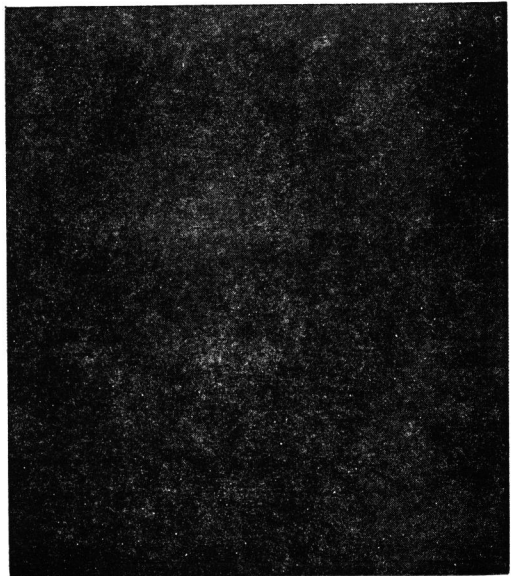
わたつみの神も護るかひたすらに南十字をさしてゆく船

(淺野晃)

The Coal Sack Near the Southern Cross

ペレニセの髪
星座にある星團

1923年五月ヤ
キース天文臺に
て撮影 (山本)



Cluster in Coma Berenices

東亞天文協會頒布天文寫真目錄

天文寫真 (第1輯) 一枚に付き金1圓40錢 (送料共)。皆、非常に珍しいもので、始めて頒布されるもの、又は日本では殆んど手に入らぬものばかりです。すべて説明文つきです。

1. 土星 リク天文臺にて觀察されたもの。今回の接近の記念として絶好品。
2. ベルリの皆既日蝕 1937年六月8日、花山の觀測隊が撮影したもの。
3. フィンストラ彗星 1937年七月、賑やかなペルセウス座を北進する景観。
4. 盛裝のアインスタイン博士 相對原理の創設者の見事な肖像。
5. 小マゼラン雲 近年の宇宙研究上に有名な天體で、日本では見えない珍景。
6. オリオン大星雲 白く輝く蝶ネクタイ型の大ガス星雲、一幅の大宇宙畫。
7. ヘルクレス球狀星團 望遠鏡で見得る最も最大なる宇宙の一つ。
8. 黒點されたる太陽 1940年八月18日會員伊達英太郎氏撮影。

(第2輯) 一枚に付き金1圓也(送料共)。

1. 火星の寫真 (3枚1組) 1939年の夏、スライファが撮った貴重品。
2. ビケリング博士 火星面觀測者の座右に備ふべき寫真。

知新觀象臺頒布天文寫真目錄 (本會取次)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 星の日週運動(1) | 14. 月蝕(地球の影)(2) |
| 2. 金星の掩蔽出現(3) | 15. ベリナード星の運動(3) |
| 3. 小遊星と蟹星霧(3) | 16. 水星の日面通過(品切) |
| 4. ヘルクレス座新星の光度消長(1) | 17. カニンガム彗星(2) |
| 5. 皆既月蝕の經過(3) | 18. パラスケボボウロス彗星(2) |
| 6. 太陽黒點の生ひ立ち(品切) | 19. 十七世紀の天球圖(縮圖)(4) |
| 7. アンドロメダ大星霧(1) | 20. 同 太陽系圖(〃)(4) |
| 8. 北アメリカ星霧(3) | 21. 同圖中、日蝕部、日本島(〃)(4) |
| 9. ベルテア彗星の接近(3) | 22. 四大遊星接近(2) |
| 10. ダニエル彗星の再現(3) | 23. メンエ第35番星(2) |
| 11. フィンストラ彗星(5) | 24. 部分日蝕(3) |
| 12. 日蝕帶蝕經過(3) | 25. 火星掩蔽(I)(3) |
| 13. 日の出は小さい(3) | 26. 火星掩蔽(II)(3) |

價 格 表 (送料共)

- | | | | |
|-----------------|-----|-------------|-----|
| (1) 手札又ハカピネ半截密着 | 13錢 | (4) カピネ形 密着 | 20錢 |
| (2) " " 引伸 | 20錢 | (5) " 引伸 | 35錢 |
| (3) ボスト形 密着 | 15錢 | | |

觀測用印刷物

- | | | |
|-----------------------|----------|---------------|
| ○ 太陽黒點報告用紙 | (一枚 3錢) | 東亞天文協會事務局 |
| ○ 太陽面經緯度圖(第1—8圖) | (一組 50錢) | |
| ○ 流星觀測用星圖(第1—6圖)(各一枚) | 3錢 | 流星課長 小楨孝二郎氏宛 |
| ○ 流星觀測報告用紙 | (一枚 2錢) | |
| ○ 變星觀測用星圖 | (一枚 10錢) | 東亞天文協會事務局 |
| ○ 變星觀測報告用紙 | (一枚 2錢) | |
| ○ 黃道光觀測用星圖 | (一枚 3錢) | 黃道光課長 山本一清氏宛 |
| ○ 黃道光觀測報告用紙 | (一枚 3錢) | |
| ○ 木星スケチ用紙 | (一枚 5錢) | 遊星面課長 伊達英太郎氏宛 |
| ○ 火星スケチ用紙 | (一枚 5錢) | |

(送料各々2組及6枚迄 3錢)

會 員 に 關 する 報 告

	〔入 會 者〕	山口善造(大津)	高津得一(茨城)	津正之(茨城)	一(茨城)
後藤重三郎(名古屋)	藤井泰雄(京都)	石上江義雄(岐阜)	高吉朝八渡三	津倉尾邊宅	得正之(茨城)
松里本見顯(大阪)	塚政大自(大阪)	香村川元信(大阪)	石上五郎(靜岡)	香村良男(大阪)	得正之(茨城)
金片塚政大自(大阪)	〔觀測部入部〕	高津得一(茨城)	石上五郎(靜岡)	香村良男(大阪)	得正之(茨城)
笠井泰雄(京都)	笠井泰雄(京都)	高津得一(茨城)	石上五郎(靜岡)	香村良男(大阪)	得正之(茨城)
金柳塚政大自(大阪)	〔觀測部入部〕	高津得一(茨城)	石上五郎(靜岡)	香村良男(大阪)	得正之(茨城)
七高報團園天文研究部(鹿児島)	〔觀測部入部〕	高津得一(茨城)	石上五郎(靜岡)	香村良男(大阪)	得正之(茨城)

〔應 召〕 魚 返 隆(朝鮮)

〔注 意〕: 御移轉の節は直ちに(前住所をも並記して)御通知下さい。
觀測部(へ入部)の方は其旨附記して下さい。

昭和17年分會費部費領收者芳名

會 費 (4 圓)	片 桐 大 自(島原)	森 尾 清 太 郎(鎌倉)	尾 通 太 郎(神戶)	尾 通 太 郎(兵庫)	尾 通 太 郎(兵庫)
後野北三中金伊神吉里遠津乾小永梶村松冬櫻田鈴高綿關田後石明森	関茂樹(滿洲)	中關西光學研究所	三宅井内尾穴本小林森木倉奈更延下吉原野尾國地川村川邊江香吉木祖吉櫛賴佐飯	三宅井内尾穴本小林森木倉奈更延下吉原野尾國地川村川邊江香吉木祖吉櫛賴佐飯	三宅井内尾穴本小林森木倉奈更延下吉原野尾國地川村川邊江香吉木祖吉櫛賴佐飯
田甲子	山崎利谷	北村英春	藤原崎俊	藤原崎俊	藤原崎俊
野敏政太郎(兵庫)	梶谷安積善大	鈴木田	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
達英太郎(兵庫)	森積善大	鈴木田	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
利彦(兵庫)	北村英春	鈴木田	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
川元藏(大阪)	鈴木田	鈴木田	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
見元親	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
藤野成	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
泉一男(和歌山)	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
松川雅範三太郎(大阪)	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
岡田林三太郎(大阪)	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
井清太郎(南洋)	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
田中木津貫春	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅
鈴高綿關田後石明森	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅	河渡古菅

松隈孝祐岡	井本進兵庫	荒木九阜大津
清水水幸和倉敷	橋直明東	原明仁福
田所元喜(高知)	伊秀勇(豐中)	林靜郎(京)
寺田博(大阪)	藤一男(群馬)	中木文(兵)
伊東幸雄(廣島)	小原義生(東京)	立田三治(姫)
佐伯成四郎(東京)	美田勇吉(大阪)	池田三一(熊)
西川英男(彰)	青武男(彰化)	藤井永喜(臺)
松本武副(香)	畝川秀哲(吳)	柳部重美(神)
岩谷惠副(東京)	田與三郎(大阪)	若津留繁(京)
小山千萬樹(東)	岩谷川寬(京)	三宅和夫(東)
代安太郎(東)	中村延夫(市)	蔡章清彦(北)
高杉重春(東)	石橋井崎勉(北)	角田清彰(東)
同(一部完納)	福宮政秀夫(大)	三宅安千利彦(東)
徳久正敏(甲)	宇都宮善太士(東)	神河原崎俊男(京)
笠井泰雄(京)	七高造雄二(東)	小堀川勝(和)
部費(2圓40錢)	古谷松尾茂江義	坂上良義(大)
足利誠公(大)	松尾江義(京)	香村代義(京)
伊達英太郎(兵)	鈴木正之(京)	後藤重武揚(臺)
鈴木春海(東)	石上五商業(大)	足飯高正一義(群)
青木章力(大)	森下邊成磨(滋)	内多藤木一文爾(兵)
菅野一忠(岐)	寺川英男(大)	畝川哲秀生(名)
正川義(千)	美田千萬樹(東)	長谷川寬(京)
高津得一(茨)	高山杉重春(東)	中村延夫(市)
吳祖澤(臺)	石橋井泰雄(京)	三宅和夫(東)
禰松太郎(京)	藤森智信(兵)	木村直樹(和)
角田清彦(北)	米井耕一(廣)	西川哲郎(吳)
佐藤晃進(兵)	吉井下淑(東)	畝川哲勝(和)
梶原明仁(岡)	水谷秀三郎()	綿貫博通(神)
佐伯成四郎(東)	栗原正雄(東)	蔡章猷(臺)
綿貫重美(神)		
柳部重三郎(大)		
同(一部完納)		
蔡章猷(臺)		
部費(3圓50錢)		
山千萬樹(東)		
小古屋四郎(甲)		
高杉重春(東)		
醍醐正(横)		
同(一部完納)		
福永嘉彦(德)		

昭和16年分會費部費領收者芳名

會費(4圓) 三宅文四(岡山) 有田邦雄(長崎)

(順序不同) (領收通知に代ふ) (17-1-31縮切)

1942年 四月の天象 時刻は日本標準時

皇軍の奮戦する大南洋の各地では極暑の季節であり、又、北境を堅める將兵たちの滿支の曠野では寒さの尙葢しい時期であるけれど、内地では“四月”はもはや花笑ひ鳥歌ふ陽春の好期である。太陽は魚座にあつて、北上しつつ、5日には清明、21日には穀雨の季節となる。盟邦“泰國”では此の四月1日が今年の一月元旦に當る。大東亞圈の發展史上、此の日、何等かの吉兆が訪れるや、否や!?

月は四月1日が満月であり、それから、8日が下弦、15日が新月で舊三月朔、24日が上弦、超えて翌五月1日が満月となる。——従つて、かうした都合から見ると、今年の琴座流星群は、空さへ晴れば、月光の妨げが全く無くて、實に恵まれたものとなるだらう。全國と言はず、否、全世界にわたつて、今年はこの流星の眞相を把握したいものである。

水星は20日以前が曉の星、其後は宵の星だが、觀望には不適。金星は毎曉の東天に力強く君臨して、14日には太陽から極大離角46°以上となる。但し、黃道傾斜の關係上、比較的低位空なので、學的觀測は寧ろ晝間の南中時（午前9時前後）が良からう。尤も、臺灣以南では、曉天の觀測も好適であらう。12日正午過ぎに金星は月に掩蔽されるが、之れ亦、臺灣から南方の地で見えるだけである。恵まれる臺灣よ!!

火星も、木星も、土星も、天王星も、皆一齊に可なり西へ傾いて、暫く天の舞臺から退場しようとしてゐる。しかし其の去りがけに、4日には火星と木星とが會合し、又、28日には土星と天王星とが接近交會する。

今年中に近日點へ回歸する七つ八つの週期彗星のうち、最も良好な條件の下に待望されるグリグ・シュレルプ星は、この頃、南天から北上しつつある。近日點通過は五月であるが、年初からグングン地球に近づきつつあるから、四月と言はず、三月中にも發見が行はれるかも知れない。戰亂の世の中で、歐米の天文家たちも皆、交通通信の道を斷ち切られ、空襲におびえて、天象も見忘れ勝ちだらうが、吾々のみは戰勝皇軍の保證の下に、是非この彗星を適確に捕へたいものである。

去る二月11日にベルナスコ＝氏が新彗星(8等級)を發見し、翌12日オテルマ氏も亦別の新彗星(15等級)を發見した。何れも2~3ヶ月は見える筈。

天象の詳細は本誌第247號(本年第1號)1942年の天文年鑑號及び急報を参照のこと。

東亞天文協會

大正9年(1920年)創立, 昭和7年(1932年)改名

會長	山本一清	(滋賀縣草津町大路井420; 同栗太郎上田上村桐生)
副會長	宮森作造	小横孝二郎
理事長	宮森作造	觀測部長 木邊成麿
專務理事	中村覺	經理部長 宇野良雄
教育部長	高城武夫	事業部長 大口周作
報導部長	山本一清	理事(無任所) 美田爲三

本部所在地	田上天文臺 滋賀縣栗太郎上田上
事務所所在地	滋賀縣堅田局區内
經營する天文台	倉敷天文台 岡山縣倉敷市
大阪支部所在地	大阪市電氣科學館プラネタリウム (大阪市四ツ橋)
臺灣支部	臺北市公會堂内
黃道光觀測所	廣島縣沼隈郡瀬戸村

東亞天文協會觀測部

1. 流星課 (課長 和歌山縣有田郡金屋 小横孝二郎, 幹事 宇野良雄)
2. 彗星課 (課長 滋賀縣草津町大路井420 山本 進)
3. 變星課 (課長 木邊成麿, 幹事 小澤喜一)
4. 太陽課 (課長 缺, 幹事 靜岡縣志太郡吉永村吉永1768 大石辰次)
5. 黃道光課 (課長 田上天文臺 山本一清, 幹事 本田 實)
6. 豫報課 (課長 山本一清, 幹事 神田壹雄)
7. 機械課 (課長 滋賀縣野洲郡中里村木部 木邊成麿)
8. 寫真課 (課長 大津市鹿藪町 堀井政三)
9. 遊星面課 (課長 兵庫縣川邊郡雲雀丘 伊達英太郎, 幹事 木邊成麿)
10. 掩蔽課 (課長 大阪市住吉區萬代東4の6 高城武夫)
11. 月面課 (課長 伊達英太郎)
12. 歷史研究課 (課長 兵庫縣武庫郡本山村岡本高石344 井本 進)

觀測部規定 (昭和6年11月22日制定)

- 第1條 本觀測部ハ東亞天文協會ノ目的ヲ達スル爲メノ一事業トシテ, 天體ノ觀測研究ヲ行フ。
- 第2條, 第3條, 第6條 (略)
- 第4條 東亞天文協會員ハ希望ニヨリ本觀測部員トナル事ガ出來ル。
- 第5條 部員ハ觀測上ノ必要ニヨリ課長ノ指導及ビ東亞天文プレテン, 東亞天文協會急報並ビニ種々ノ印刷物ノ配布ヲ受ケル。

御申込みは 滋賀縣堅田局區内 東亞天文協會 (電話は堅田郵便局)

(送金は安全, 確實な 振替口座 大阪56765番へ)

天界 第250號

昭和17年2月28日印刷
昭和17年3月1日發行

Ⓜ (定價金40錢) 送料金5厘

編輯兼發行 滋賀縣滋賀郡真野村大字真野513

東亞天文協會 (振替大阪56765)
(代表者山本一清)
日本出版文化協會第2種會員(第220038番)

發行所 同上
印刷所 京都市上京區上樺木町千本東入
印刷者 同上
配給元 東京市神田區淡路町二丁目九番地

同上
眞美印刷所 [電西陣3702]
橋本岩太郎
日本出版配給株式會社